



✪地域とともにある学校づくりをめざして✪

川東小学校コミュニティ・スクール通信

第5号

R5.8.29

## 川東の魅力がいっぱい!地域巡りの活動をご紹介します!

7月27日(木)の第3回学校運営協議会は、学校運営協議会委員の皆様と教職員で「地域巡り」を行いました。「川東地区の学校と地域でできる活動」の中で、子ども達からも委員の皆様からも多かったアイデアのひとつに「川東の探検」がありました。川東地区に詳しい田原の白石亘様を講師にお迎えし、教材開発をかねて、地域の文化財や自然などを楽しく学びました。



川東公園



田原八幡神社



通称「場多公園」は、大正6年にできました。昔は芝居小屋があり、草競馬もしていて娯楽の場でした。大正11年に建立された忠魂碑は、真賀から運んだ石で作られ、戦死者をまつっています。笹向山や旭川の流れ、戸坂峠などの説明もいただきました。

大庭・古見・赤野・田原それぞれ4つある八幡神社のひとつで、川東小も守ってくれている鎮守の神様です。京都の石清水八幡宮の15代天皇の応神天皇をまつってあるそうです。



田原銅山跡



車塚古墳



赤野峠を登り切ったところに田原銅山があります。また、赤野神社の裏にも銅山があります。銅山の下のお米は、お米がでにくかったようです。

全長65mの前方後円墳で、4~5世紀頃できたとされています。有力な豪族の墓で、木棺が入っていましたが、盗掘にあいました。「車塚」という名前は、牛車の形から付けられたようです。植林をする前は、遠くからも大きく見えていました。

暑い中、講師の白石様をはじめ皆様方、大変ありがとうございました。今後、子どもたちの学習に生かされることを期待しています。